

81 フトキセルガイモドキ

(キセルガイモドキ科)

兵庫県ランク:C

Mirus japonicus

環境省ランク:指定なし

種の概要

北海道南部、本州、四国、九州に分布する。殻長約25～38mm、殻径約9～14mm、キセルガイモドキ(貝類Cランク)より大型であるが、地域変異が大きい。殻色は黄白色から濃い褐色で、殻口は大きく広がる。

主要な選定理由

人為性			生息環境の特殊性		学術性		
個体数激減	分布域に影響	営利目的捕獲	特殊生息環境	地域的孤立	分布が極限	分布の限界	希少
							○

県内分布

宍粟市、養父市、香美町、新温泉町、南あわじ市

県内における生息状況及びその他特記事項

新規追加種。山地の自然度の高い広葉樹林中の生木や倒木の幹に付着して生息している。生息地は少なくないが、生息密度が極めて低く、生息地の生息範囲が狭い。

保護上の留意点

広葉樹林の保全及び伐採の抑制が必要である。



写真提供：増田修



写真提供：増田修

【執筆者】 大原健司